

番外編

こんな地図ソフトが出た

今回は「番外」編で、地図ソフトの紹介だ。というのも、今回の原稿締切間際に、ユニークな地図ソフトが発売されることを知り、少しでも早く皆さんにご紹介したいと思ったからだ（実は、道に迷って、教室にたどりつけなかったのかもしれない……）。

それは地名CD-ROM『地図で見る日本地名索引』というソフトである（Windows 95、NT4.0対応。アポックス社七万七〇〇〇円＋税。八月末まで特別価格で六万九三〇〇円）。



この地図ソフトで何ができるのか

ずばり、地名の分布図を作成できるソフトだ。図1を見てほしい。田代という地名が全国に二〇七あり、それがどのような地域に分布しているかを、地図の上にドット（点）で表示してくれるのである。九州に多いとは聞いていたが（父は九州出身だった）、東北や東海地方にもあることがわかる。この分布図を瞬時に作成できる、ということ

が最大の特徴だ。『地図で見る日本地名索引』の案内書には、「分布図がポイント」と書いてあるが、確かに非常に簡単な操作でこの図を描くことができる。今まで何らかの分布図を作ったことがある人は、それがいかに大変な作業であるかということを実感されているだろう。所在がわかっていても、それを地図の上に描くのは神経を使う仕事だ。それがとても簡単にできてしまう。図3は富士見地名の分布だ。「*」はいろいろな言葉が入ることを示している（富士見町、富士見峠など）。いわゆる「部分一致検索」だ。前後に「*」をつけて調べることもできる。データは一覧表の形で表示することもできるし、図2、4のように都道府県別に何件あるかといった分析も可能。「全体表示」といって、複数の分布図を一枚に重ね合わせることも可能だ。「沢」と「谷」は、日本の東西で分布がはっきりと分れるといわれているが、この合体表示を用いると、違いが見事にわかる（宿題！「沢」が多いのはどちらでしょう）。



使い勝手のよいソフトとは

Windows になって使いやすくなったとはいえ、パソコンソフトには

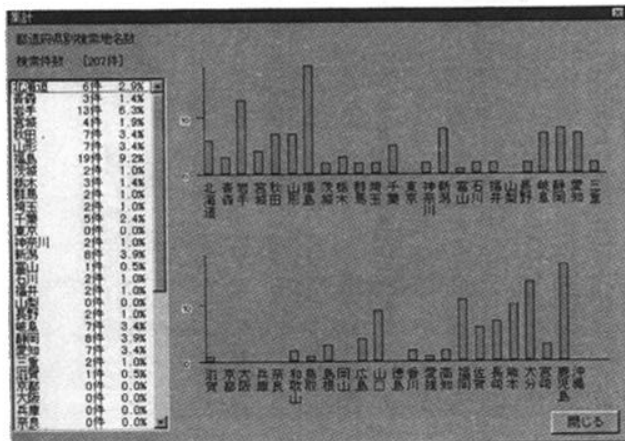
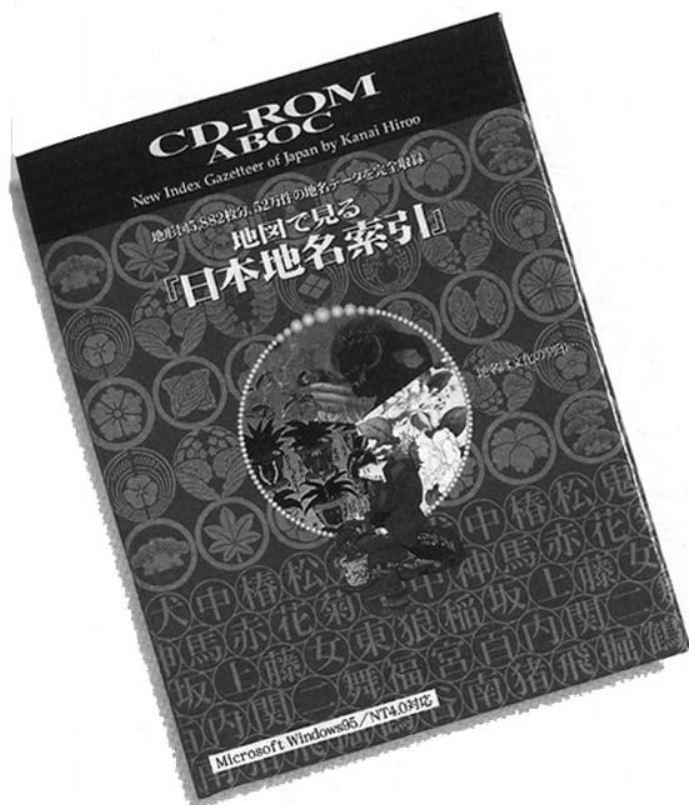


図2 「田代」の県別件数。



図1 「田代」の分布。207件ある。



図3 「富士見*」地名の分布。201件ある。

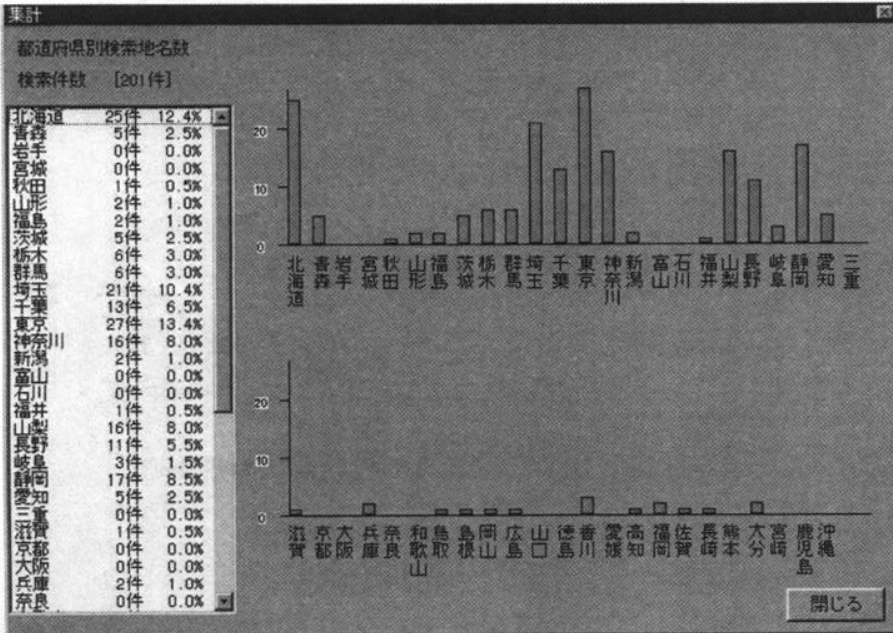


図4 「富士見*」の県別件数。

まだ使いにくいものも多い。パソコンとの付き合いはそれなりにあるとはいえず「万年初心者」である私が悩まないで使えるソフトが、使い勝手のよいソフトである（と勝手に決めていた）。その点で、『地図で見る 日本地名索引』は合格。CD-ROMをインストールしてすぐにこの分布図を描くことができた。

検索は、いろいろ条件を設定できるが、とりあえず探したい地名がわかっていたら、その名前を入れるだけでよ

い。すぐ結果が表示される。地図表示の操作も難しくなく。ツールバーのボタンをクリックして簡単な操作で、拡大や縮小、移動、描画の条件設定などを行なうことができる。印刷ももちろんOKだ。

元データは 二〇年かけた労作

ところで、このソフトには約五、三万の地名データが緯度経度付きで（分の単位まで）収録されている。だから分布図表示ができるのだが、その地名収録作業を行なったのが、金井弘夫さん（元国立科学博物館植物研究部長）。二〇万分の一地形図、二万五千分の一地形図、さらに参謀本部陸地測量部の「陸測図」すべてにあたり、二〇年以上かけて独力でデータを作成された。「現代の伊能忠敬」という人もいるが、その苦労を思えばもつともであろう。それらは数年前に『日本地名索引』『新日本地名索引』『地名レッドデータブック』という大部の著作として発行され話題になったので、ご存知の方もあられるかもしれない。今回のCD-ROMはそれをすべて一枚のCD-ROMにおさめ、かつ地図表示ができるようにしたものだ。「陸測図」には江戸時代からの地名も収録されているので、現代では「消えた地名」を探することもできる。

個人で買うにはちよつと値段が高いが、パソコンを使える環境にあって、地名に関心のある人には得難いソフトといえよう。

この地名データの宝庫を使いこなす

のはあなた次第。発行元もあつと驚く分布図を作ってみていただきたい。発売元のアボック社のホームページは <http://www.aboc.co.jp/>。このCD-ROMについての解説コーナーもあるので、興味を持たれた方は覗いてみてほしい。



このCD-ROMの元データとなった「日本地名索引 全2巻1981」（売り切れ）、「新日本地名索引 全3巻1993」（残部僅少）155000円＋税、「地名レッドデータブック1994」（江戸期からの地名、好評発売中）92000円＋税。問い合わせは株式会社アボック社出版局 ☎0467-45-5119まで。

FYAMAPコーナ

FYAMAPPのCD-ROMの発行元の（株）インターリミテッドロジックから「パソコンで楽しむ3D地図 世界編」が出ました（一九九八年六月末発売、Windows版）。地球を自在な視点から鳥瞰図として眺められる3D景観シミュレーション電子地図です。リアルな地形表現は驚くほどで、いながらにして世界の自然が楽しめる。FYAMAPPでも話題です。CD-ROM 2枚組。定価五八〇〇円＋税。

●たしろひろし／一九五〇年、広島県尾道市生まれ。筑波大附属高校勤務。日本国際地図学会、地理教育研究会委員、「山の展望と地図のフォーラム」(FYAMAPP)代表。著書に「展望の楽しみ方」(山と溪行社)、共編著に「展望の山旅」(正統社)、「実業の日本社」の「山の地図と地形」(山と溪行社)、「富士山」(新潮社)、「世界地図帳」(昭文社)などがある。